

研究分野		授業科目名		科目責任者
生理系分野		機能画像医学研究		曽根 照喜
開講年次	共通／専攻／選択		単位数	
1～4	必須専攻		20	
目的				
PET, SPECT, X線 CT などを用いたヒトおよび実験動物の生体機能・代謝のイメージングについて, その基礎を理解し, 臨床応用を実践する。				
授業到達目標				
(1) 核医学の基礎と臨床の概要を説明し, 適切な臨床応用ができる。 (2) 総合画像診断における各モダリティの意義や使い分けを説明できる。 (3) 新しい診断法の研究開発への従事を通して, 機能画像医学研究の進め方を身につける。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
隔週	火	13:30 - 14:30	犬伏 正幸	臨床核医学の役割と新しい診断法の研究開発について
毎週	木	13:30 - 14:30	曽根 照喜	(1) 骨代謝への放射線核医学的アプローチについて (2) 骨構造の評価と骨強度との関係の解明について
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。 [受講期間: 1年次に受講。※2017年度以前の入学生は1～4年次で受講] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ, 科目責任者の認定印をもらい, 学期ごとに提出する。				
課題 (レポート等) に対するフィードバック				
(1) 1週間ごとの研究内容報告に対し, 指導・助言を行う。 (2) 中間発表の抄録作成時に, 指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9784830637643, わかりやすい核医学 第2版: textbook of clinical nuclear medicine, 玉木長良, 平田健司, 真鍋治編, 文光堂, 2022				
参考書				
ISBN-9780323765305, Diagnostic imaging: nuclear medicine, 3rd edition, Paige Bennett, Elsevier USA, 2020 ISBN-9781119266563, Primer on the metabolic bone diseases and disorders of mineral metabolism, 9th edition, editor-in-chief, John P. Bilezikian; senior associate editors, Roger Bouillon, Thomas Clements, Juliet Compston; associate editors, Douglas C. Bauer... [et al.], American Society for Bone and Mineral Research, 2019 ISBN-9781603274982, Bone densitometry in clinical practice: application and interpretation, Sydney Lou Bonnick, Humana, 2009				
準備学習 (予習・復習等)				
(1) 実験前に, 教科書・参考書等を読み, 約1時間程度の予習を行う。 (2) 毎週, 履修手帳に実験計画・内容を簡潔に記載する。 (3) 実験終了後, その日のうちにデータを記録し, 提出する。				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
(1) 卓越した研究成果をあげ, 放射線核医学の深い学識を獲得する。 (2) 学術研究が国民からの信頼, 負託に応えるものであることを理解し, 高い倫理観を身につける。				
注意事項・メッセージ				
(1) 大学院生として, 放射線核医学の勉強, 研究に熱心に取り組んで下さい。 (2) 研究成果が臨床的に広く活用されることが望まれます。				